

JP1でシステムの自動化を
ご検討のお客様へ

帳票のバッチ出力は、
「Hitachi Report for SVF」と「JP1」の連携にお任せください！

業務帳票印刷のこんな声にお応えします

現場の声



- 業務処理から帳票出力までを、個々に実行するのは大変。一連の業務として実行したい。
- 帳票によっては、印刷量の少ない夜間帯に印刷したい。



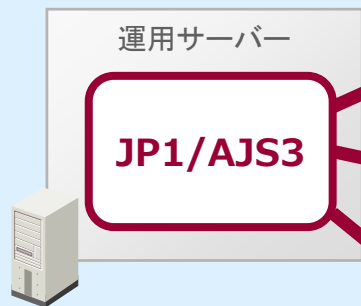
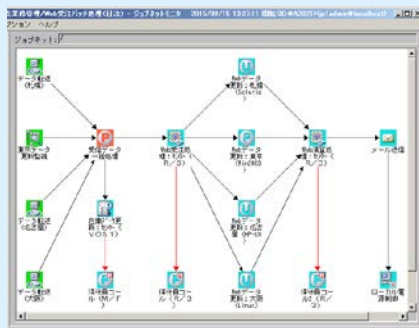
これで実現

JP1/AJS3で運用を自動化※

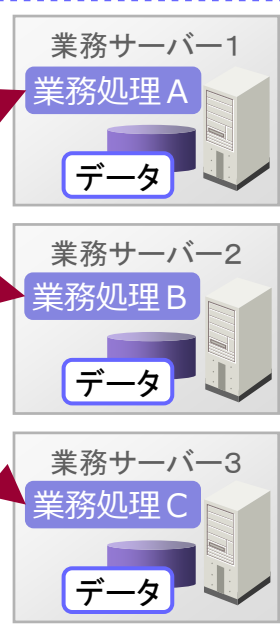
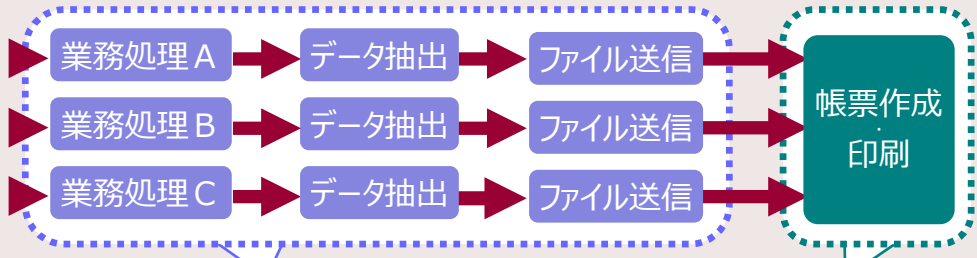


- 業務処理から帳票作成・印刷までの一連のジョブを順番に自動実行し、帳票を出力。
- スケジュール実行により、あらかじめ設定した時刻に印刷を開始。

※ JP1/AJS3 : JP1/Automatic Job Management System 3



一連の業務を自動化



現場の声

- 各サーバーで発生する障害を一元的に把握したい。



これで実現

JP1/IM2で運用を可視化※



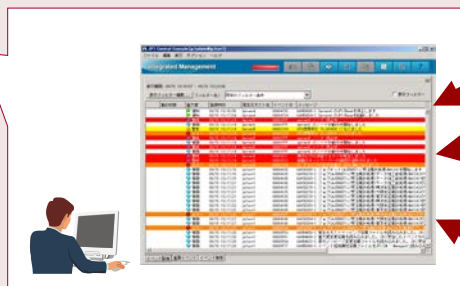
- システム全体を監視して、スプールへの登録やプリンタへの送信の成否など Hitachi Report for SVFの運用状況も把握できます。

※ JP1/IM2 : JP1/Integrated Management 2

JP1

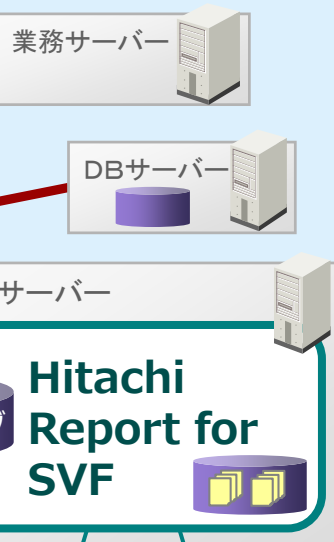
統合管理

- ITサービス管理
- パフォーマンス管理
- ネットワーク管理



障害

監視ログ



「Hitachi Report for SVF」には、こんな機能もあります。

- スプールによる帳票の一時保管
- クライアントPCから帳票の参照、手動での再印刷
- 監査ログの出力で、内部統制へ対応

JP1といっしょに「Hitachi Report for SVF」もご検討ください。



お気軽にご相談ください

帳票のスペシャリストが、お客さまの帳票資産や現行運用の棚卸しからご支援。期間や費用に応じた段階的な切り替えなど、ご希望や状況をふまえた効果的なご提案をいたします。

電話でのお問い合わせはHCAセンター
(Hitachi カスタマ・アンサ・センター) へ
(フリーダイヤル) 0120-55-0504
受付時間：9:00～12:00, 13:00～17:00
(土・日・祝日・当社休日を除く)

インターネットで製品情報がご覧いただけます。

✓ Hitachi Report for SVF 製品ホームページ
<https://www.hitachi.co.jp/soft/svf/>